

# うだぢから

「うだぢから」とは、宇陀に由来からある地域コミュニティの力(宇陀力)のことです。このコーナーでは、市が取り組む「まちづくり」や NPO 団体などを紹介します。  
 問 地域振興課 ☎82・3910/IP ☎88・9094



▲講習風景

## 1 特殊詐欺

### ・3種の手口を知る

#### ～室生地域 防犯講習会～

室生地域では、10月から11月にかけて防災訓練や防犯講習などが行われました。  
 田口地区まち協と多田地区まち協では「特殊詐欺の手口や被害に遭わないために」と題して桜井警察生活安全課の方より実例をもとにした講習会が行われました。  
 近年、特殊詐欺の被害が急増して

おり、県警でも犯人逮捕に力を入れていくそうです。  
 詐欺の手口は「還付金詐欺」「キャッシュカード型」「架空料金請求詐欺」の3種類があり、詐欺グループによる「予兆電話の急増」「実在する身近なお店や公共企業名」「具体的な内容」など、相手の言葉巧みな誘導に騙され、被害に遭ってしまいます。  
 詐欺はいかに身近な存在であるのかをこの講習会で知ることができました。「詐欺の手口・方法を知り、普段から意識をもって対応してほしい。」と警察の方の説明に参加者も時折うなずきながら、約1時間、防犯についてしっかりと学びました。



▲人気のアマゴの塩焼き

## 2 地域と人をつないで8年

### 「わが地域じまん祭」

#### ～大王地区まち協～

11月20日、当まち協主催の第8回ミニ文化祭「わが地域じまん祭」を農林会館で実施しました。今回は小雨の中での開催となりましたが、参加者はスタッフを含め284人と多くの方に来場いただきました。  
 このじまん祭は「人に優しく住みやすい地域づくり」を目指し、地域と地域、人と人をつなぐまち協の中心事業として開催してきました。

今年も地域で収穫したお米や野菜などの農産品、特産品などを販売していますが、その中でも地元野菜コーナーが人気で多くの方が新鮮な野菜を楽しそうに選び、とても賑わっていました。  
 柿の葉寿司、焼きいも、アマゴの塩焼き、焼菓子なども人気で、完売した商品も多く、焼きいもを買った女性は「焼きたてのおいもはおいしいですね」と笑顔で話されました。



▲農林会館内の展示写真

農林会館の1階では写真や陶芸作品等の展示も行われ、訪れた方が熱心にご覧になっていました。  
 最後に「お楽しみ抽選会」が行われ、賞品を当てた方が嬉しそうに受け取っていました。

## 3 地域の歴史を知る

### ～内牧地域まち協～

11月27日、内牧地区体育協会との共催により、地元を巡る「秋山教室(名所旧跡ウォーク)」を開催いたしました。  
 約8.5kmの健脚コースの前半は、榛原八滝の五社神社、および国の史跡に指定されている文禰麻呂の墓。こちらで



▲石仏群を参拝

は、地元の方から詳しい説明をしていただき、参加者は万葉の時代を思い描きながら聞き入っていました。後半の菟田野平井の平井八十八カ所霊場石仏群では、昼食後に自由散策。石仏は西暦1850年前後に彫られたそうですが、今なお豊かな表情を保たれている約100体の石仏を参拝しました。  
 約40人の参加者の中からは、「長らく住んでいるが、まだまだ知らないことが多く大変勉強になった」と喜びの声があり、また、内牧地域に移住されてきた方も参加され、一緒に歴史を学ぶ良い機会になりました。



▲参加者全員で写真

## まち協などの催し予定 1月

日	曜日	イベント案内	主催
12/31・1/1	土・日	上宮奥 興隆寺にて 除夜の鐘つき	おおうだ南部地域まち協
12/31・1/1	土・日	うたの初詣巡り(宇太水分神社、惣社水分神社、松井天神社、桜実神社)	菟田野まち協
21	土	真冬の林業体験(募集締め切り)	菟田野まち協
29	日	消防設備点検	宇陀松山まち協



## ハラン

ハラン(葉蘭)はバラン(馬蘭)、アオハラン(青葉蘭)、ヒトツバなどの別名があるユリ科の常緑多年生草本で、庭や屋敷の隅によく植えられています。この葉は、料理の盛り付けや弁当を入れるときの仕切りに使われています。  
 ハランは、家の庭や屋敷の隅に植えられています。この葉は、料理の盛り付けや弁当を入れるときの仕切りに使われています。  
 この根茎、葉、花、果実、種子を煎じて服用すれば、強心利尿、鎮咳、解熱、強壯、止血剤として喘息や肺出血などに効果がありません。また、果実、種子を煎じて服用するか、

根茎を黒焼き末として油で練って、患部に貼れば腫物に効果があり、さらに果実を焼いて食べると小児のひきつけに効果があるなど、大変重宝する薬草なのです。  
 ここで、この葉の花や果実は全く目立たないように葉柄の下でゴミに紛れるようにあるので見つけようとするとちょっとコツが必要です。混んだ葉柄の下の方のこみを除き、土も少し除くと、果実が見えるでしょう。こんなに重宝するハランは日陰でも十分育ち、丈夫で、育てるのも簡単ですので、プランターで栽培するのも良いでしょう。



薬草逍遙(やくそうしやうしやうよう) 毎回「薬草」に関する内容を連載でお届けするコラムです。

※当市で「薬草活用講演会」をしていただいた村上光太郎先生の連載より一部抜粋

問 商工業課 ☎82・5874 / IP ☎88・9075